

2017年3月期 第2四半期 決算説明会

2016年11月4日
日本ユニシス株式会社

1

決算概要

2

中期経営計画「Innovative Challenge Plan」 の進捗

製品販売減により前年同期比減収も、サービスの増収および利益率改善等により増益

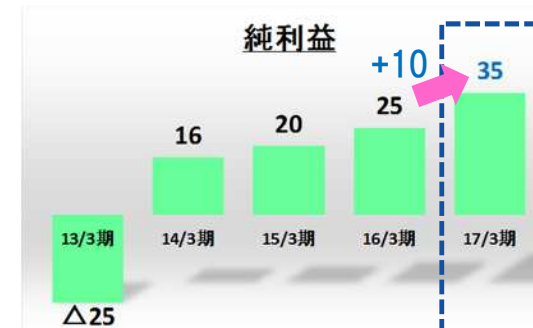
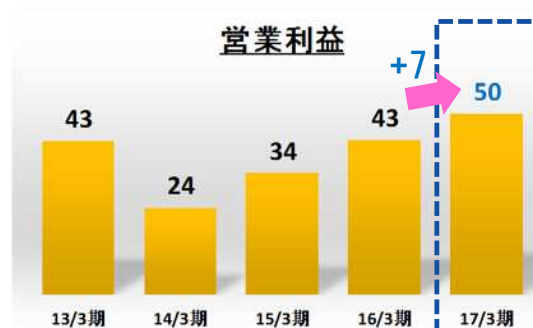
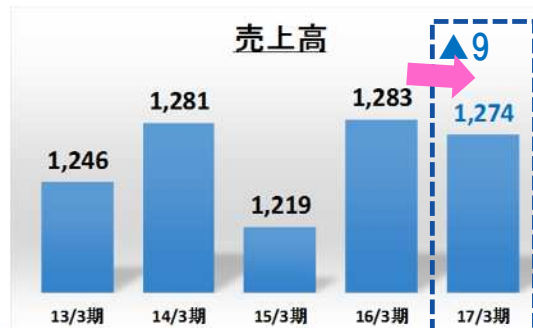
(単位：億円)

| | 上期 (4-9月) | | 前年同期比増減 | |
|----------------------|-----------|---------|---------|--------|
| | 2017/3期 | 2016/3期 | | |
| 売上高 | 1,274 | 1,283 | ▲9 | ▲0.7% |
| 売上総利益 | 308 | 297 | +11 | +3.8% |
| 販管費 | ▲258 | ▲254 | ▲4 | ▲1.7% |
| 営業利益 | 50 | 43 | +7 | +16.3% |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 35 | 25 | +10 | +40.7% |
| 受注高 | 1,327 | 1,325 | +2 | +0.2% |
| 受注残高 | 2,169 | 2,144 | +24 | +1.1% |

＜上期決算のポイント＞

- 売上高
システムサービス、アウトソーシングが伸長するも、製品販売の減少により減収。
- 営業利益
サービスの増収および利益率改善等により増益。
- 親会社株主に帰属する四半期純利益
営業増益および営業外損失の減少等により増益。
- 受注高・受注残高
アウトソーシングを中心に受注高、受注残高ともに増加。

■上期 (4-9月) 業績の5カ年推移 (単位：億円)

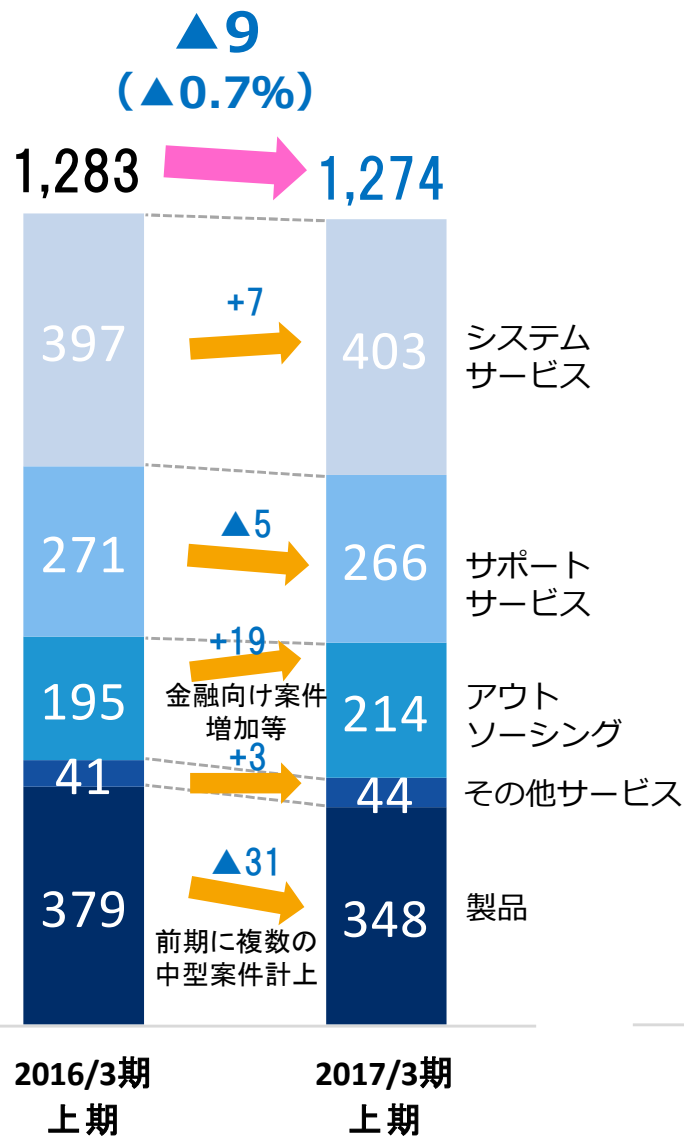


2017年3月期 上期 セグメント別の状況

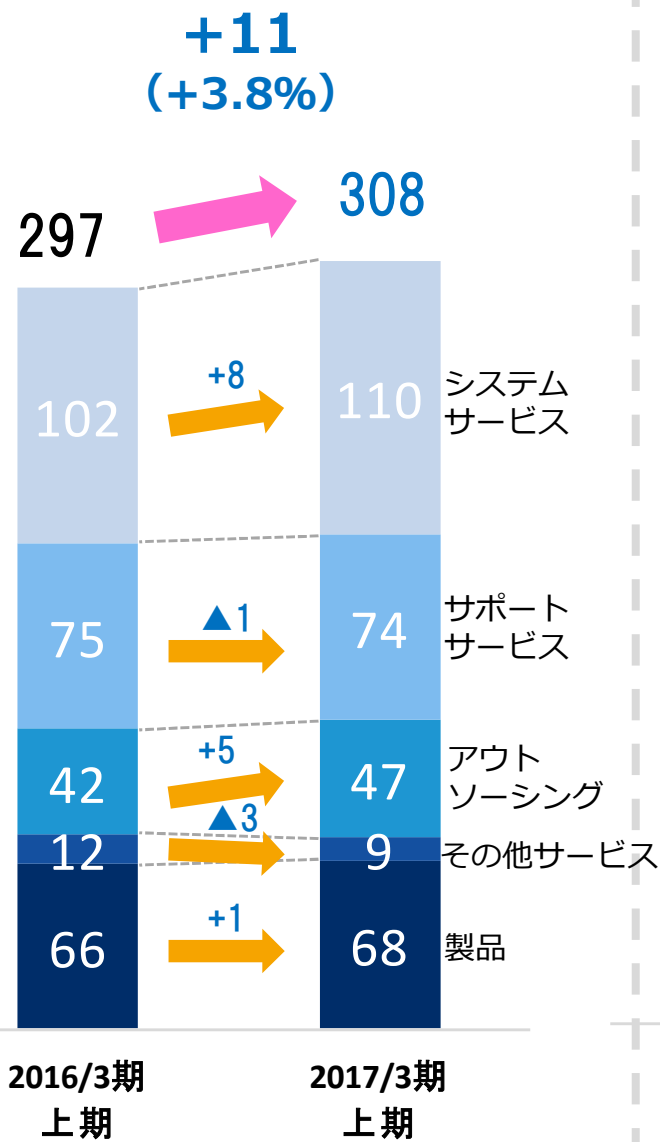
Foresight in sight

(単位：億円)

売上高

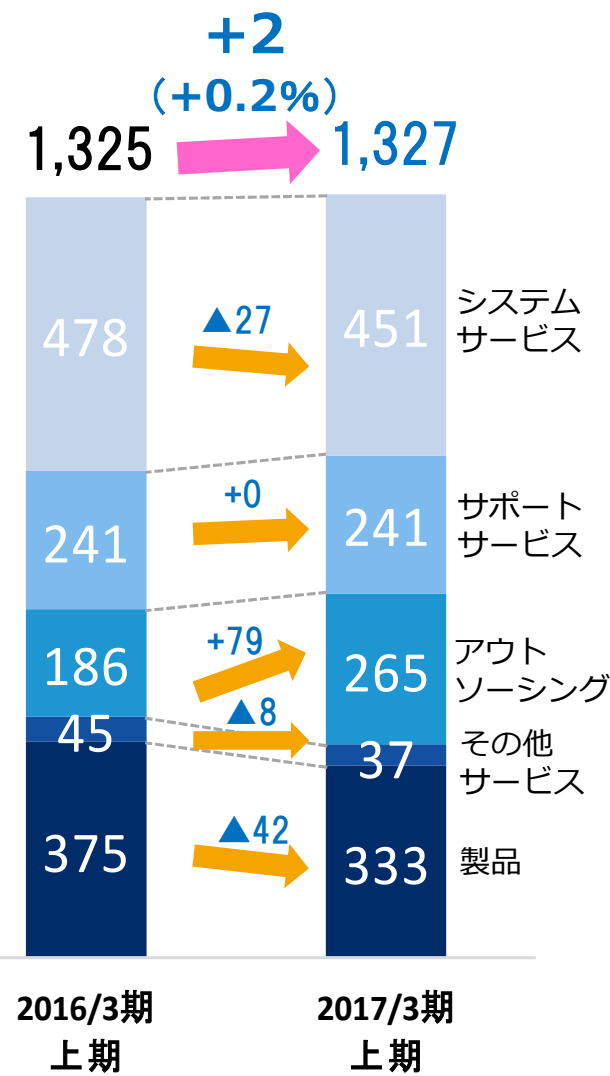


売上総利益



【ご参考】

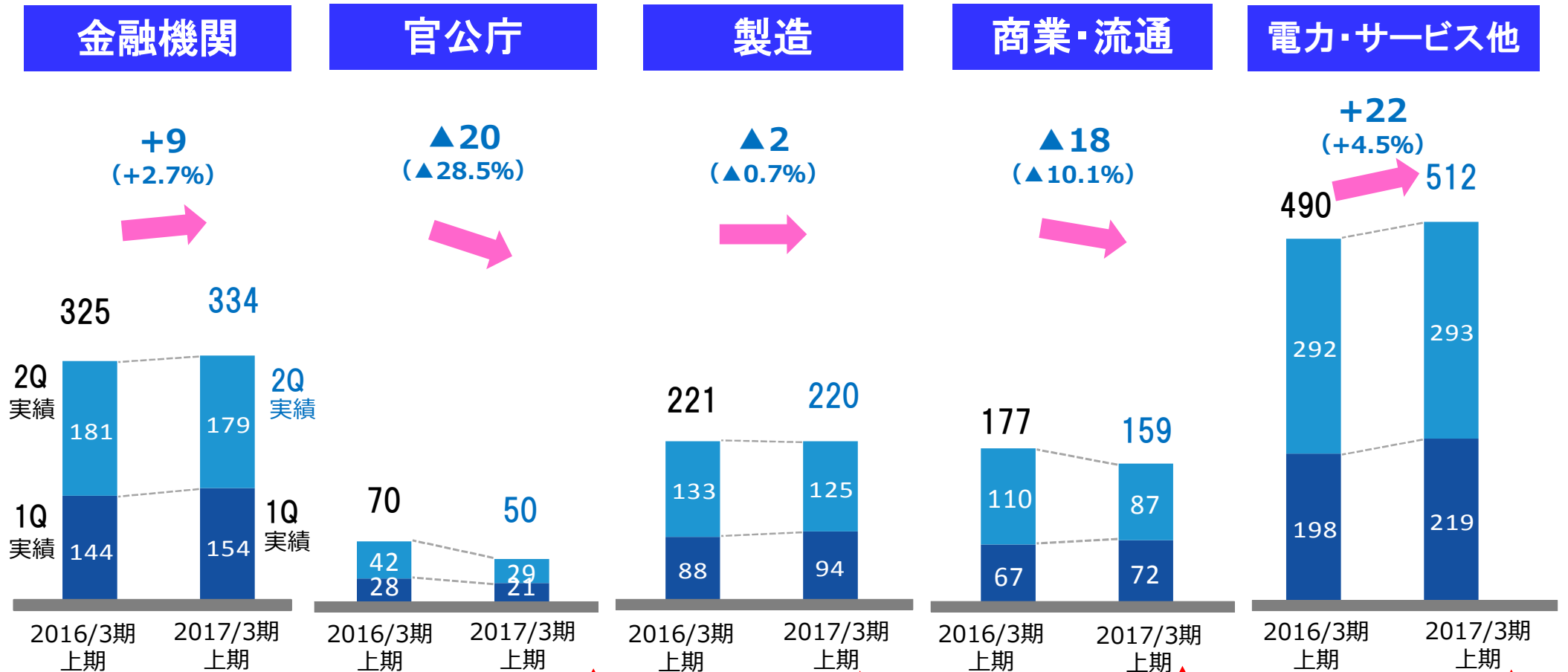
受注高



2017年3月期 上期 マーケット別売上高

Foresight in sight

(単位：億円)



(金融機関)
収益拡大に向けたICT投資が引き続き活発。フロントライン領域ビジネスを展開中。決済領域の開拓にも取り組む。

(官公庁)
官公庁はリスクを見極め案件を選別。医療等の地域創生関連や、保育関連ビジネスを推進中。

(製造)
IoT分野やグローバル化対応に取り組む。円高による投資への影響を注視。

(商業・流通)
業界変化に対応するための取り組みが継続。オムニチャネル対応などの引き合いが活況。

(電力・サービス他)
電力小売自由化案件に引き続き対応。エネルギー管理システムおよび旅行関連に注力。

通期の売上高、営業利益、当期純利益の予想は
公表値（8月2日）から変更なし

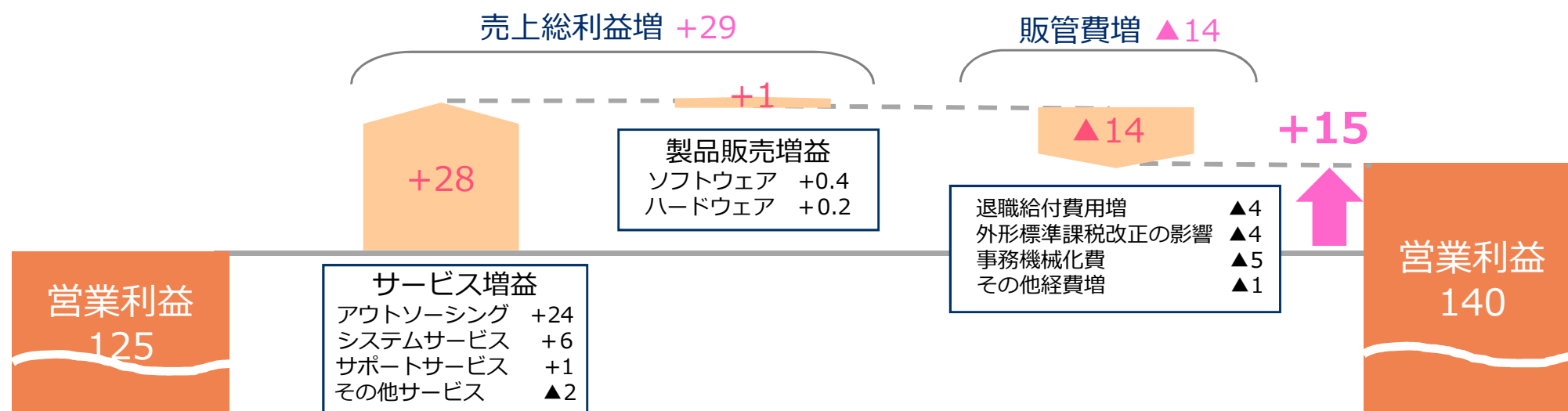
（単位：億円）

| | 2017年3月期 上期実績 | | 2017年3月期 下期予想 | | 2017年3月期 通期予想 | |
|----------------------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|-------|
| | 金額 | 前年同期比 | 金額 | 前年同期比 | 金額 | 前年同期比 |
| 売上高 | 1,274 | ▲9 | 1,576 | +78 | 2,850 | +70 |
| 営業利益 | 50 | +7 | 90 | +8 | 140 | +15 |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 35 | +10 | 65 | +1 | 100 | +11 |

* 通期予想の内訳は補足資料をご覧ください。

【2017年3月期 通期 営業利益の増減分解】

（単位：億円、増減は前期比）



2016/3期通期

2017/3期通期

1 決算概要

2 中期経営計画「Innovative Challenge Plan」の進捗

✓ 中期経営計画に基づく各領域での取り組み状況

社会や業界の
動向・課題から
サービスモデルを
設計する

サービスモデルを
実現する最適な
ICT環境を
組み合わせて提供

イノベーションを
起こす風土の醸成
・新たな取り組み

デジタルイノベーション

- ✓ 電子マネー「ALIPAY」サービスを開始
- ✓ 「チャージポイントビジネス」の拡大
- ✓ 地域金融機関向け顧客接点領域へのサービス強化

ライフイノベーション

- ✓ 実績あるサービスをもとに、異業種をつなぎ社会課題の解決を目指すビジネスエコシステムを創出

ビジネスICTプラットフォーム

- ✓ 従来型のビジネスモデルからの変革を進め、収益性を拡大

企業風土・人財改革

投資戦略

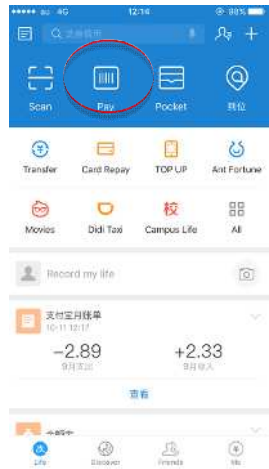
- ✓ サテライトオフィスや在宅勤務など、多様な働き方を実現
- ✓ リバネス社主催「TECH PLANTER」にパートナー参加

デジタル イノベーション

✓高島屋、ドン・キホーテ、成田国際空港、ヤマダ電機、
ローソンなどで電子マネー「ALIPAY」サービスを開始※

ALIPAY（Alibaba Groupの関連会社が提供するモバイル決済
中国国内のシェア70%、4.5億人が利用する決済サービス）の決済システムを提供

①アリペイウォレットの
トップ画面からQRコード
を表示



②店員が金額等をレジに入力
した後に、バーコードスキャ
ナーまたは、タブレットのカ
メラにてスマホ画面を読取



③即時に決済完了



※一部店舗展開先を含む

デジタル
イノベーション

✓国内唯一の大規模国際ブランドプリペイドカードの
店頭リチャージサービス「チャージポイントビジネス」の拡大

チャージ拠点

システム提供

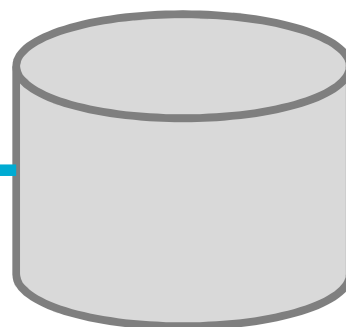
発行事業社様

LAWSON

店頭での現金チャージが可能



UNISYS



LINE Pay



※サービス提供者

ライフ
イノベーション

✓ 実績あるサービスをもとに、異業種をつなぎ社会課題の
解決を目指すビジネスエコシステムを創出

暮らしのサポート

モバイル決済
電子マネー
国際プリペイドカード

ギフトカード
電子バリューカード

食のにぎわい創出
HOTRICO®

タクシー配車
smartaxi®

訪日外国人向け日本紹介
Samurai Trip™

ワークライフバランス
保育業支援
ChiReaff Space®

地域医療・介護連携
ICTシステム

利用者目線で
ビジネスエコシステムを創出し
サービスを提供

日本の食文化を紹介
WaviSaviNavi™

未来の自然エネルギー
台風発電チャレナジー
(実証実験)

地域の防災・安心安全

災害情報通信ネットワーク
クラウド型防災情報システム

踏切監視サービス

ドライブレコーダー
無事故プログラムDR®

EV用充電スタンド
smart oasis®

エネルギー事業社向け
クラウドサービス
Enability®

インバウンド

次世代エネルギー

ビジネス ICT

✓従来型のビジネスモデルからの変革を進め、
収益性を拡大

変革のポイント

リユース

サービス化の推進

導入型ビジネスの拡大

主な実績

- ✓ 小売店舗向けや通販向け導入型ソリューションビジネスとリユースの拡大
- ✓ 金融機関向けフロント系や戦略系ビジネスを中心に、先進的なプラクティスやソリューションの展開
- ✓ エネルギー改革に伴う新規事業者向けビジネス増加
- ✓ クラウド基盤構築サービスの提供

企業風土・
人財改革/
投資戦略

✓イノベーションを起こす風土の醸成

働き方改革

日本ユニシスグループの働き方改革 WorkStyle Foresight 2016

- 目的**
1. マネジメントスタイルの変革
 2. イノベーションを喚起する風土の醸成
 3. 個人の生活充実と成長促進

課題

施策

| 課題 | 施策 |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 時間 場所 | 価値観スタイル変革 <ul style="list-style-type: none"> ・ VMM (Visualized Management Method) の推進 ・ 在宅勤務 <ul style="list-style-type: none"> ・ スマートワーク ・ 長時間労働の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・ 有給休暇取得 ・ ペーパーレス |
| オフィス | 環境変革 <ul style="list-style-type: none"> ・ サテライトオフィス <ul style="list-style-type: none"> ・ 来客エリア見直し ・ フリーアドレス <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議室見直し |
| ICTツール | プロセス変革 <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務変革ワークショップ (経営マネジメント施策) ・ 会議方法改革 |
| 制度 価値観 | システム変革 <ul style="list-style-type: none"> ・ クラウドファースト (Office 365®) ・ Skype®利用促進 ・ モバイルファースト (mobiGate®) |

オープンイノベーションの推進

リバネス社主催の、科学・技術を活かした事業の創造を目指すベンチャー企業の新たな発掘・育成を行うシードアクセラレーションプログラム「TECH PLANTER」にパートナー参加



出典：株式会社リバネス「創業応援」2016年9月号

✓日本ユニシスグループ、
日経BP社「日経コンピュータ 顧客満足度調査 2016-2017」にて
3部門で1位を獲得

日本ユニシス

- 「ITコンサルティング／上流設計関連サービス（メーカー）部門」1位
- 「システム開発関連サービス（メーカー）部門」1位

ユニアデックス

- 「システム運用関連サービス（情報サービス会社）部門」1位
- ※ユニアデックスの本賞の受賞は、2012年度よりで5年連続



日経コンピュータ 2016年9月15日号
顧客満足度調査 2016-2017

ITコンサルティング/上流設計関連サービス（メーカー）部門（日本ユニシス）
システム開発関連サービス（メーカー）部門（日本ユニシス）
システム運用関連サービス（情報サービス会社）部門（ユニアデックス）

第1位

出典：日経コンピュータ 2016年9月15日号 顧客満足度調査 2016-2017

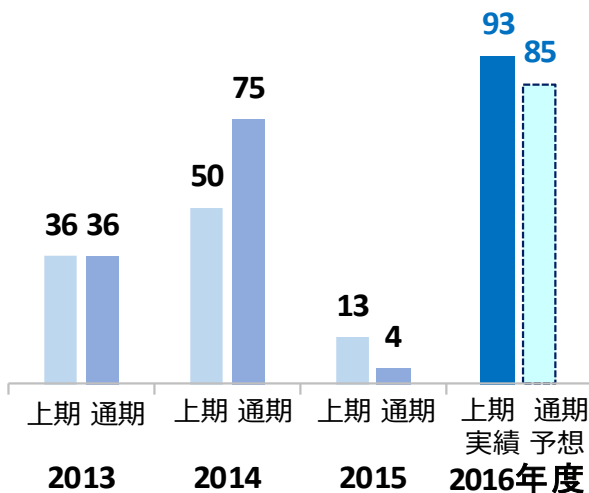
(参考) 財務指標推移および中期経営計画の進捗

Foresight in sight

▼ 今年度上期実績 ▼ 前年度上期実績

フリー・キャッシュ・フロー

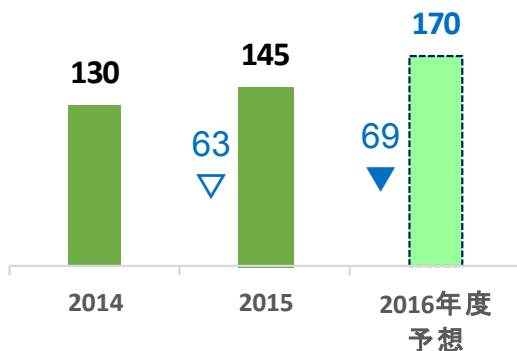
(単位：億円)



売上高

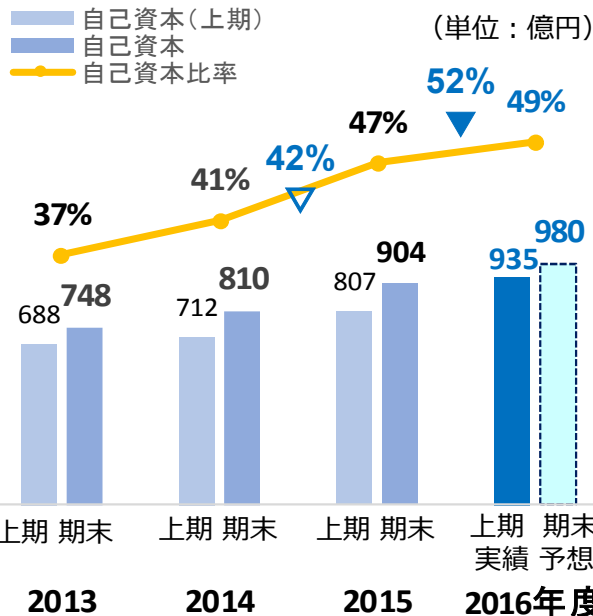
デジタルイノベーション

(単位：億円)



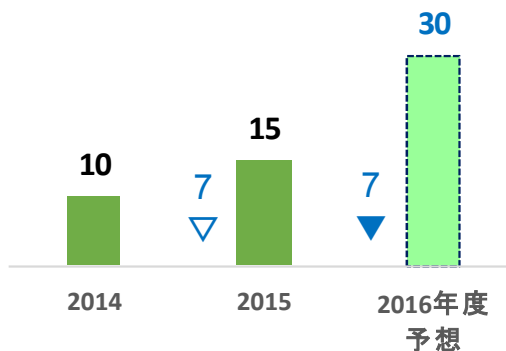
自己資本

(単位：億円)



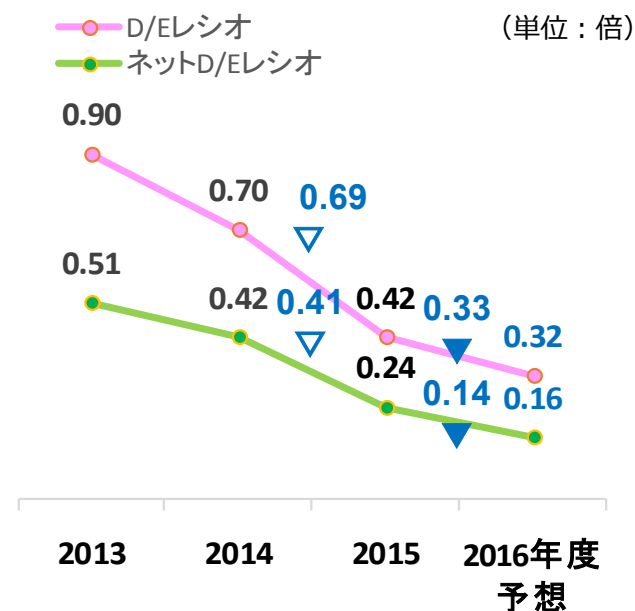
ライフイノベーション

(単位：億円)



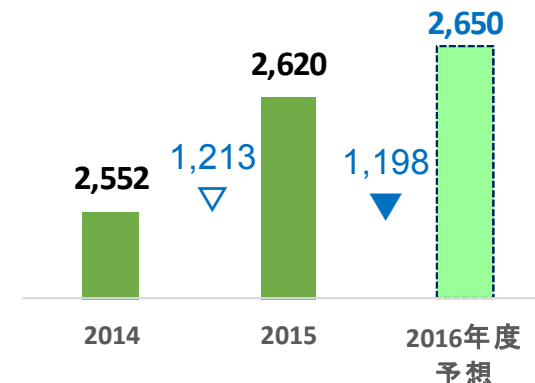
D/Eレシオ

(単位：倍)



ビジネスICTプラットフォーム

(単位：億円)



Foresight in sight

UNISYS

(注意)

本資料における将来予想に関する記述は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づいております。実際の結果は、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予想と異なる可能性があり、当社グループとして、その確実性を保証するものではありません。

また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。

本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。